

Rinnai

2015年度 第2四半期 決算説明

2015年11月5日

2015年度 第2四半期 連結決算要点

1

売上高: 1494.4億円 (前期比: +9.3% 対計画: +54.4億円)

好調な海外販売と為替の好影響で増収。国内販売も堅調に推移

営業利益: 152.8億円 (前期比: +16.1% 対計画: +12.8億円)

海外増収効果と原価低減努力で増益 【利益率: 10.2%】

経常利益: 161.2億円 (前期比: +13.1% 対計画: +11.2億円)

営業利益改善により増益 【利益率: 10.8%】

親会社株主に帰属する

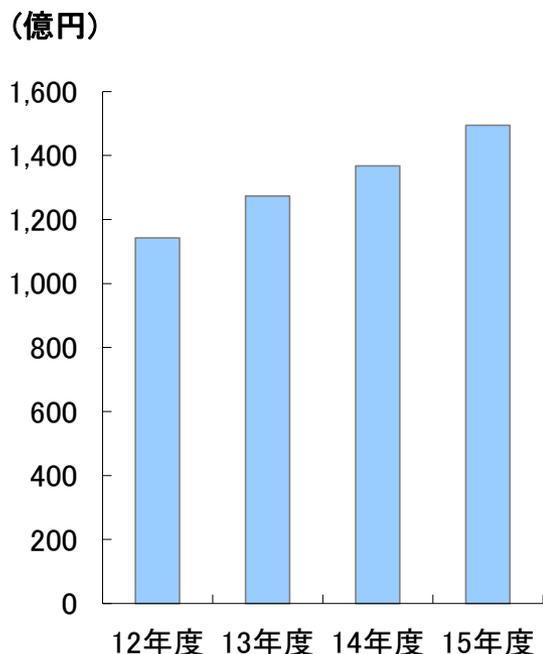
四半期純利益: 99.3億円 (前期比: +14.1% 対計画: +9.3億円)

経常利益改善により増益 【利益率: 6.6%】

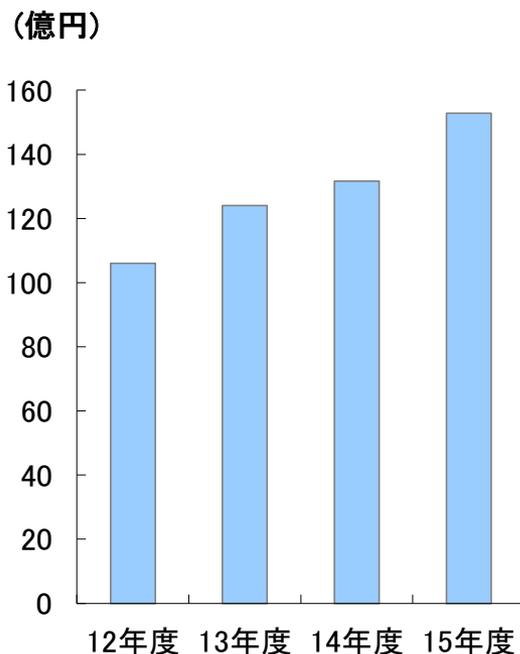
- ・海外での好調持続と国内需要回復で上期公表計画を達成
- ・新中期経営計画『進化と継承 2017』初年度を順調に進捗

連結業績推移 (第2四半期)

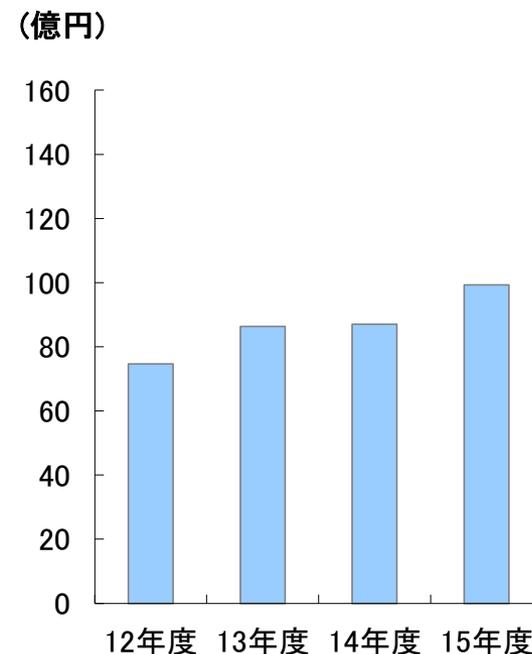
売上高



営業利益



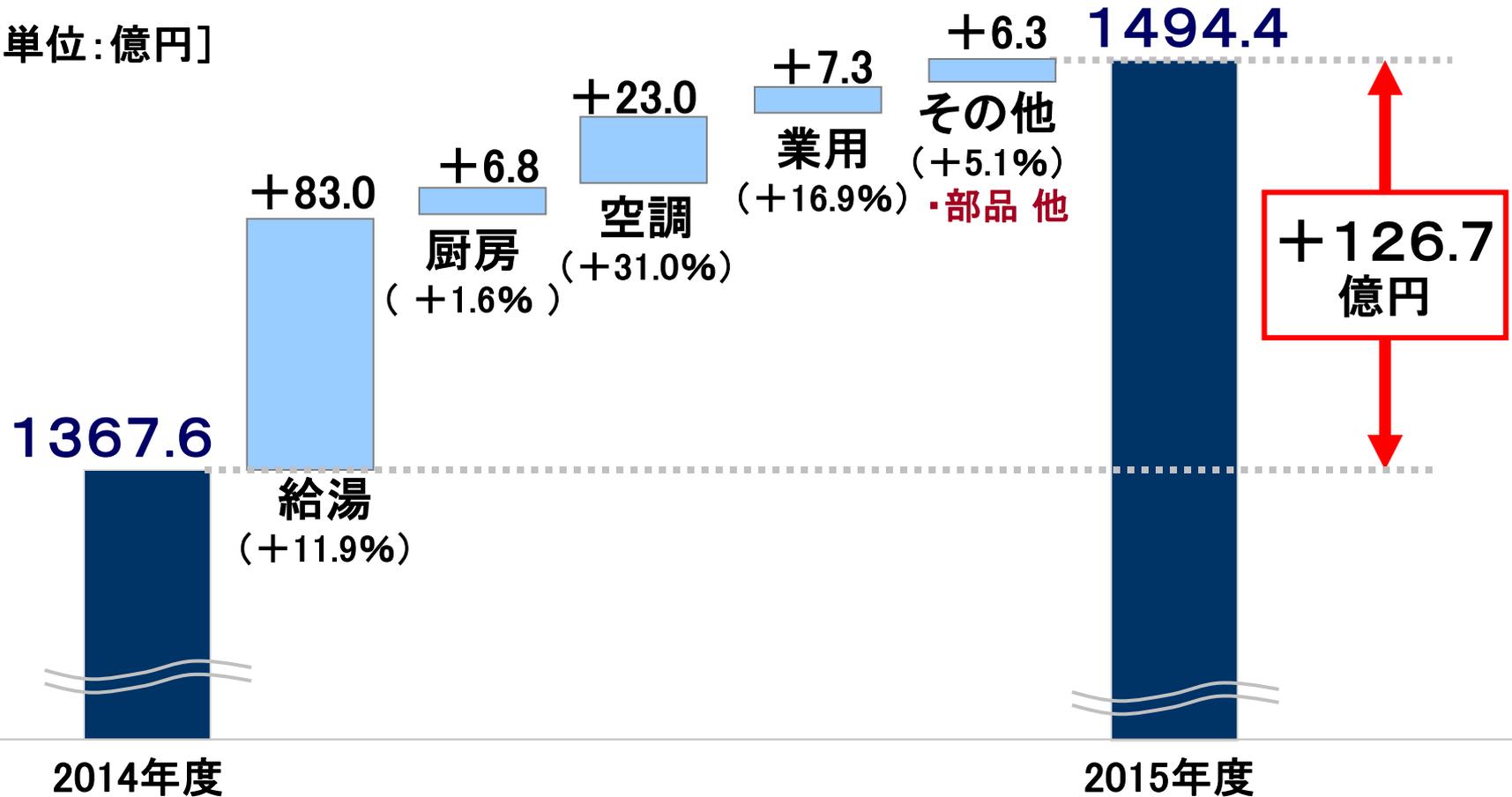
親会社株主に帰属する 四半期純利益



- ・売上高、営業利益、経常利益、純利益とも過去最高を計上
- ・安定して実質成長を継続。増収増益基調に変化無し

2015年度 第2四半期 連結売上分析(商品別)

[単位:億円]



- ・給湯分野は海外主要国で販売好調。日本も高機能商品へのシフトで堅調な推移
- ・厨房分野では国内需要回復で1Qの出遅れを挽回
- ・空調分野は日本で出遅れ感があるものの、オーストラリアでの伸長が増収に貢献

2015年度 第2四半期 連結損益実績内訳

[単位:億円]

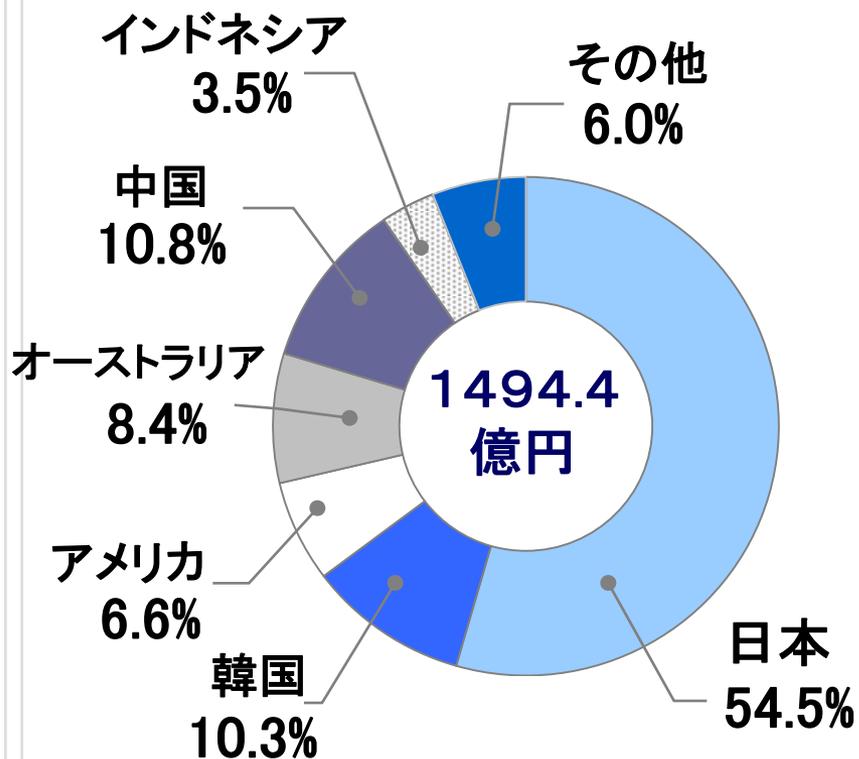
	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
連結	1494.4	+9.3%	152.8	+16.1%	10.2%	+0.6P



	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
リンナイ	915.9	+5.0%	81.1	+6.2%	8.9%	+0.1P
国内関連	449.8	△5.5%	10.7	△5.7%	2.4%	△0.0P
海外関連	724.2	+20.1%	61.4	+26.4%	8.5%	+0.4P
合計	2090.0	+7.1%	153.3	+12.4%	7.3%	+0.3P

連結売上高 セグメント(地域)別構成比

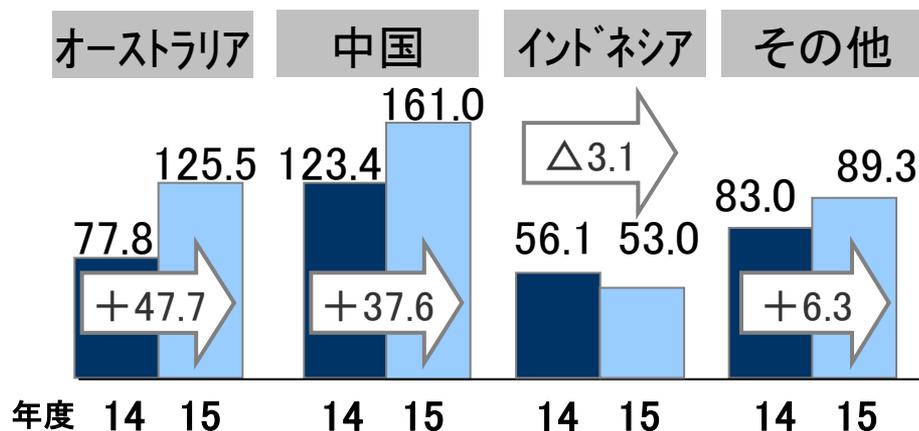
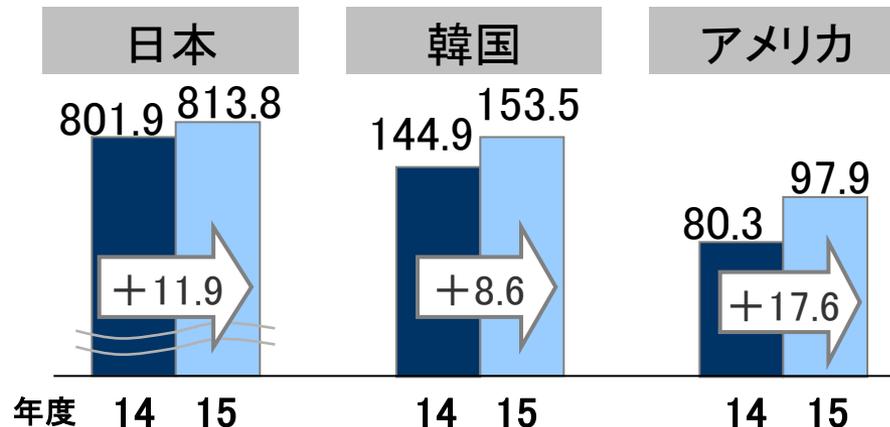
2015年度2Q 売上高



※その他:台湾・タイ・ベトナム・ニュージーランド・ブラジル等の現地法人の事業活動を含む

セグメント(地域)別前年比較

[単位:億円]



商品別売上実績（給湯機器）

[単位:億円]	2014年度 2Q	2015年度 2Q	前期比 増減率
日本	376.6	390.6	+3.7%
韓国	60.1	66.6	+10.7%
アメリカ	73.5	89.9	+22.3%
オーストラリア	38.7	50.4	+30.1%
中国	103.8	139.2	+34.1%
その他	44.5	43.6	△2.1%
合計	697.5	780.5	+11.9%

商品構成比：52.2%



- ・国内は高機能商品へのシフト継続で安定した成長
- ・アメリカは景気回復、中国では生活水準向上に伴い現地販売好調
- ・オーストラリアでは、主力のタンクレス給湯器に加え貯湯式給湯器も伸長

商品別売上実績（厨房機器）

[単位:億円]	2014年度 2Q	2015年度 2Q	前期比 増減率
日本	293.8	293.8	0.0%
韓国	43.6	44.7	+2.7%
中国	16.3	18.7	+14.6%
インドネシア	52.1	48.8	△6.4%
その他	20.3	26.9	+32.8%
合計	426.2	433.1	+1.6%

商品構成比：29.0%



日本



韓国



インドネシア

- ・国内は需要回復で1Qの出遅れを挽回。レンジフードのセット販売好調
- ・韓国では景気の低迷や市場競争の激化でコンロの販売台数が減少
- ・インドネシアでは景気停滞で主力のテーブルコンロが伸び悩む

商品別売上実績（空調機器）

[単位:億円]	2014年度 2Q	2015年度 2Q	前期比 増減率
日本	35.1	32.0	△8.8%
韓国	0.5	0.1	△65.8%
アメリカ	6.1	5.6	△8.4%
オーストラリア	28.1	55.1	+95.7%
その他	4.4	4.5	+1.8%
合計	74.4	97.5	+31.0%

商品構成比：6.5%



日本

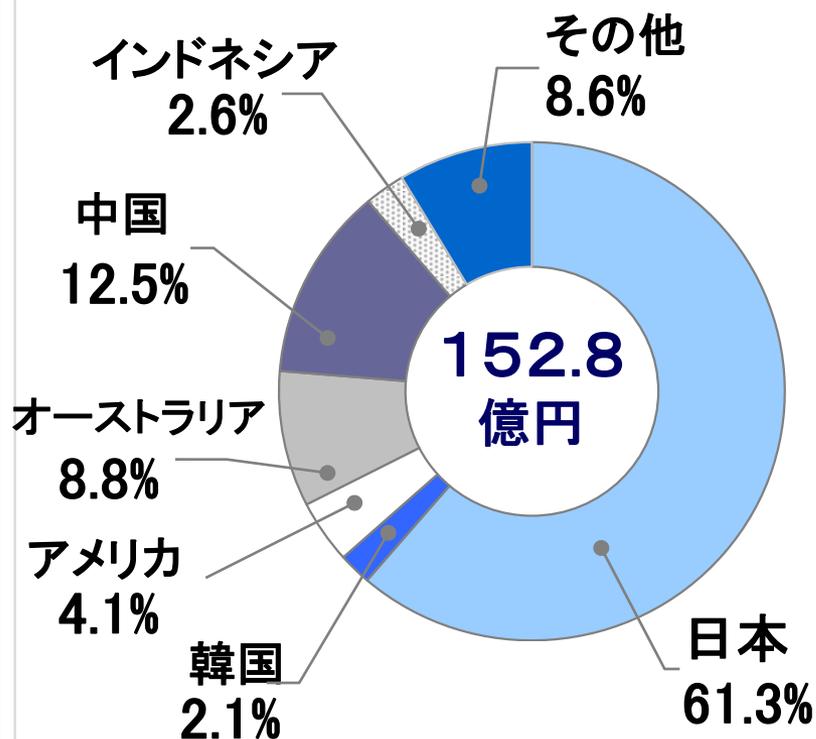


オーストラリア

- ・オーストラリアは暖房機の回復とBrivis社買収による業容拡大で大幅増
- ・日本では、主力商品のファンヒータの早期受注が減少

連結営業利益 セグメント(地域)別構成比

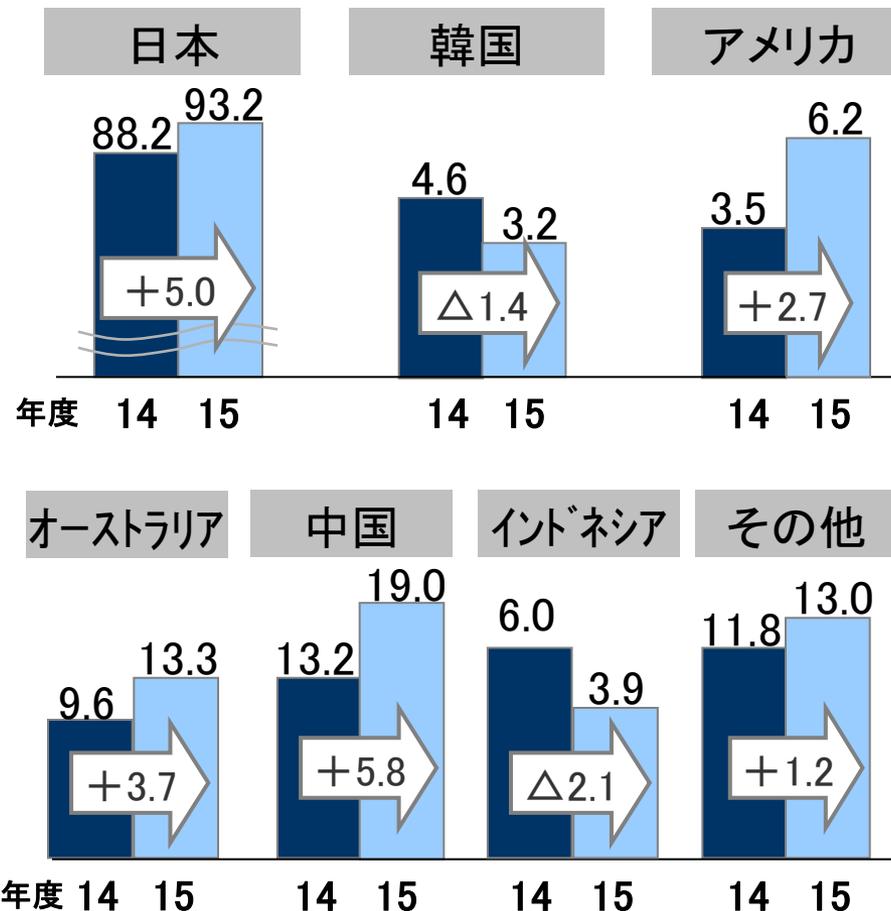
2015年度2Q 営業利益



※その他:台湾・タイ・ベトナム・ニュージーランド・ブラジル等の現地法人の事業活動を含む

セグメント(地域)別前年比較

[単位:億円]



電気銅の動向

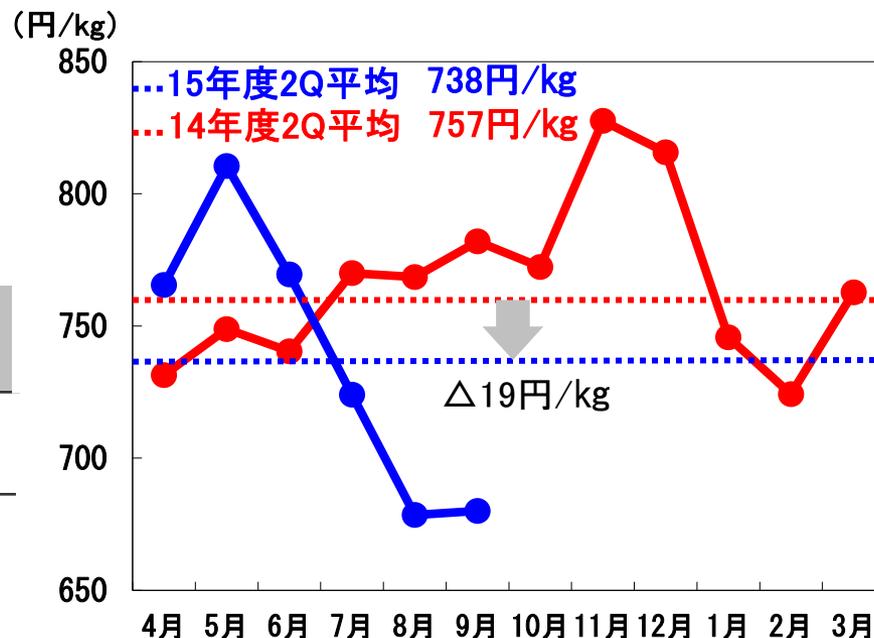
・銅相場は下落傾向

7月より前年単価を下回り推移

(年初想定:800円/kg)

(円/kg)	14年度 2Q平均	15年度 2Q平均	前期比 増減率
平均単価	757	738	△2.5%

※使用箇所:給湯器(熱交換器等)

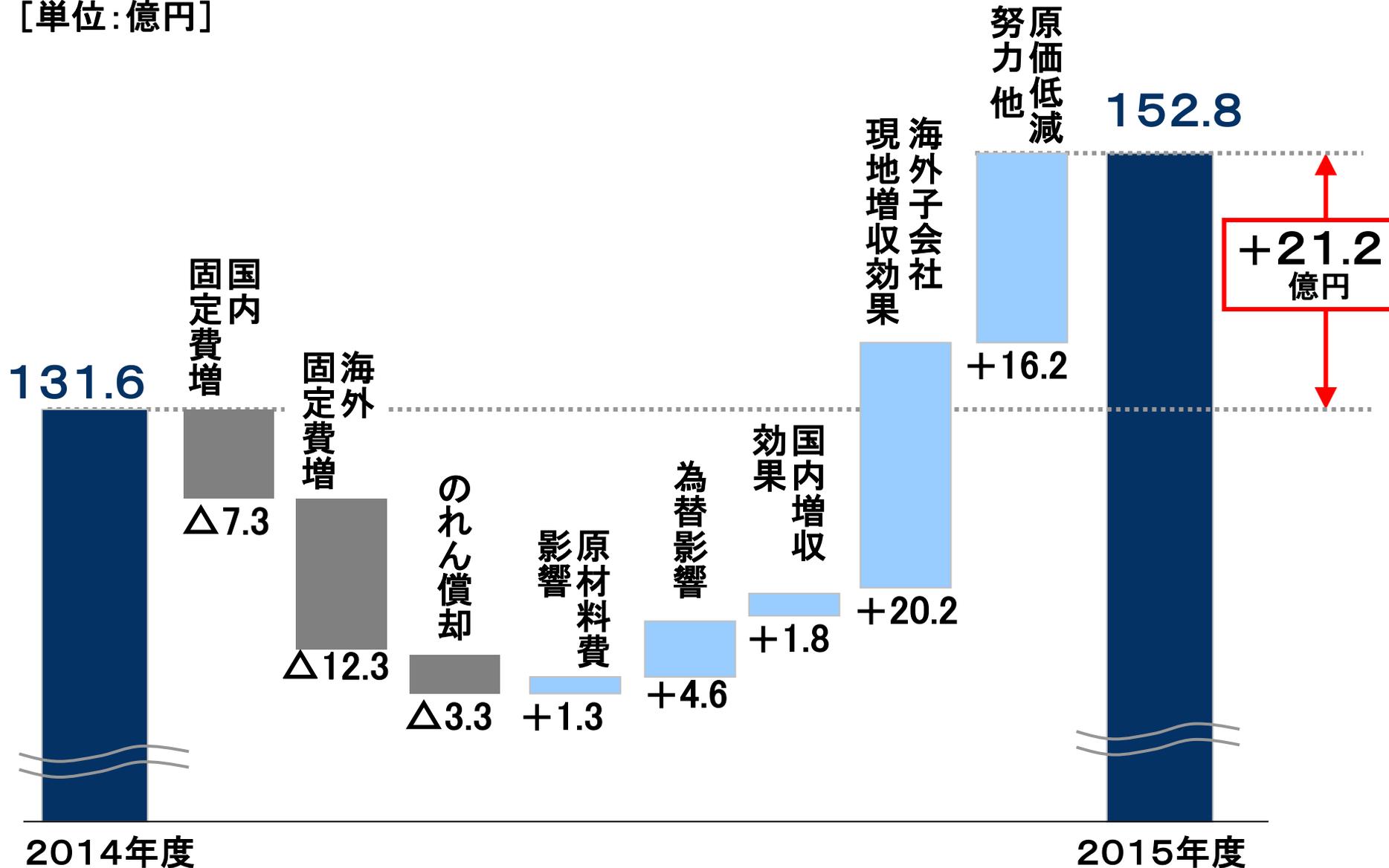


鉄鋼の動向

・鉄鋼材料は一部を除き昨年より低い水準で推移

2015年度 第2四半期 連結営業利益分析

[単位:億円]



熱と暮らしを創造する **Rinnai**

本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断して予想したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。